

「風力発電等導入支援事業／洋上ウィンドファーム開発支援事業／沖合における風況観測手法の確立に向けた研究開発」

資料名	問	答（変更案）
公募要領	研究開発項目Ⅰ～Ⅲと研究開発項目Ⅳの関係について、(3)の冒頭に「Ⅰ～ⅢがⅣの有識者会議に出席を求められる場合があります」とある一方で、Ⅳには「Ⅰ～Ⅲがそれぞれ開催する有識者委員会にも出席する」と記載されています。双方向で参加しあうということでしょうか？	基本的にⅣの委託先の事業者は、Ⅰ～Ⅲの委員会に参加することとなります。Ⅰ～ⅢとⅣは、情報共有を密にさせていただきたいと考えております。研究開始直後に打合せをお願いする場合があります。
	「有識者からなる委員会の開催」について、最低限の人数や開催頻度等のルールは何かありますか？	ルールは特にありません。4～5名、年に2～3回程度が一般的ですが、具体的には採択後にNEDOとご相談いただくこととなります。
	研究開発項目(Ⅱ)：「沖合における風況観測にかかる諸課題の把握と動向調査」の「動向調査」とは何を意図しているのでしょうか？沖合の風況観測に係る国内外の動向調査は基盤調査(Ⅳ)において実施することになっておりますがいかがでしょうか。	Ⅳで記載している動向調査は、本公募全般にわたる調査です。一方で、Ⅱの調査はⅡの開発水深にあたり必要となる内容の調査をイメージしております。ⅡとⅣでの調査項目が重複する場合は、NEDOから調整をお願いする可能性があります。
	①公募要領9ページ「留意事項(5)」に記載されております「研究開発統括責任者」の説明をお願いいたします。 ②コンソ外から統括責任者を充当するのでしょうか？各機関の研究代表者が兼務することは可能でしょうか？候補者の経歴が必要、事前の承諾を得る必要がありますでしょうか。	①Ⅰ～Ⅳの全項目にわたって統合的な開発を行う提案をする場合のみ、研究開発統括責任者を提案いただきます。Ⅰ～Ⅳ個別にご応募される場合は設定不要です。 ②統括責任者を設定する場合は、コンソ外から充当いただきます。その場合は経歴および事前承諾が必要ですが、そうした状況が発生しそうな場合は事前にNEDOにご相談ください。
	ステージゲート(中間評価)はありますか？実質3年間のプロジェクトですが、ステージゲートがあるのが不明のため、いつステージゲートがありますでしょうか？それを見据えた開発計画とせねばならないので、提案書作成上の注意には中間目標を記載しないといけないことになっておりますが、最初の1年間で何か成果を求められるのでしょうか？	現時点でステージゲート審査の想定はありません。外部の採択審査委員より条件を付される場合があります、その条件次第で中途段階で有識者に以降の事業推進のあり方について確認をいただく場面を設定する可能性はございます。ステージゲート審査を行わない場合も、NEDOのマネジメントの観点から各年度の目標を記載いただき、進捗の確認は都度実施させていただきます。
	1つの研究項目について、複数の提案者が採用されることは想定されていますでしょうか。	提案額や提案内容次第ですが、可能性はあります。
	沖合における観測距離はどの程度の想定でしょうか。	明確な決めはなくスキャンングライダーで観測可能な範囲以遠を想定していますが、開発内容によって変動はあり得るとお考え下さい。

「風力発電等導入支援事業／洋上ウィンドファーム開発支援事業／沖合における風況観測手法の確立に向けた研究開発」

資料名	問	答（変更案）
公募要領	外部有識者の審査員は公表されますでしょうか。	採択審査にあたる審査委員は採択事業者決定時に公表予定です。委託先事業者が設置する委員会の委員はNEDOからは公表しません。
	外部有識者は、海外の有識者でも問題ないでしょうか？	禁止はしておりません。技術委員会のメンバーの意思疎通がスムーズにできる範囲で検討いただきたいと思います。
	①研究開発項目IIの説明で、FLSに係る課題として最適条件の検討などの説明がありました。ここでの対象となるFLSはこの実施項目IIの中で独自に設置することも可能なのでしょうか？②そうでない場合、FLS観測は検討項目Iとの関連において検討する必要があると思いますが、その場合は採択後実施項目IのFLSと調整して検討を進めることになりませんか？	IIで独自に設置いただいてもかまいません。 なおIの提案者と調整し、共通でFLSを利用することを妨げるものではありません。
	1研究開発項目に対し、複数採用される場合1件あたりの予算は事前にある程度決まっていますでしょうか。	未定です。
	研究開発項目I～IIIの研究スケジュールや内容は、研究開発項目IVのスケジュールを意識しないで作成することでよいでしょうか。（仮に意識する必要があるならば、どのような前提を置く必要がありますでしょうか？）	IVの実施者がガイドブックをまとめる時間には数か月以上を要すると想定されます。最終年度の中盤には一定程度の成果を共有いただく必要があります。
	I、IIとIIIでは、測定場所や水深等どのような条件を想定されておりますでしょうか？あるいは参加者が最適と考える場所を選んで提案をしますでしょうか？	最適と思われる場所をご提案者側で選定いただくことを想定しております。
	コンソによる共同提案の場合は、「e-Rad」および「NEDOのweb入力フォーム」には代表企業1社のみが提案書類を提出するという理解で正しいでしょうか？代表企業以外の法人が提出する必要がある場合は、その提出すべき項目の内容はどこに記載されていますでしょうか？	ご認識の通り、代表企業のみがe-Radシステムに提案書類の登録を行います。ただしe-Radは連名で提案する各社がアカウントを得る必要があります、アカウント作成には時間を要するのでご注意ください。 公募要領6ページに記載の提案書類一式は、代表企業に情報を集約いただいた上で、代表企業がまとめて提出ください。
	次年度以降の予算が減額であった場合、当初目的を達成できない場合があると想定します。この場合の対応は、どのように行うのでしょうか。	NEDOと事業者で相談し、適切な目標への修正を行う可能性があります。